

財務書類の概要（令和3年度決算版）

村の資産と負債の状況（全体ベース）

1. 資産・負債・純資産（貸借対照表） ※（ ）内は村民一人当たりの金額

令和2年度		令和3年度	
資産	3,653,735千円 (1,160千円)	資産	3,435,096千円 (1,118千円)
負債	28,106,547千円 (8,920千円)	負債	27,298,408千円 (8,886千円)
純資産	24,452,812千円 (7,760千円)	純資産	23,863,312千円 (7,768千円)

R3.3.31現在の人口3,151人 → R4.3.31現在の人口3,072人

2. 行政コストの計算 ※（ ）内は村民一人当たりの金額

経常行政コスト	4,856,635千円	(1,581千円)
人にかかるコスト	691,558千円	(225千円)
物にかかるコスト	2,297,740千円	(748千円)
その他のコスト	188,758千円	(61千円)
移転支出的なコスト	1,678,579千円	(546千円)
経常収益	220,856千円	(72千円)
純経常行政コスト	4,635,779千円	

$$\left[\begin{array}{c} \text{村民一人当たり経常収益} \\ 72千円 \end{array} \right] - \left[\begin{array}{c} \text{村民一人当たり経常行政コスト} \\ 1,581千円 \end{array} \right] = \begin{array}{c} \text{不足額} \\ \Delta 1,509千円 \end{array}$$

不足額は、地方税や国・県からの交付金などでまかっています。

3. 純資産比率

資産合計のうち返済義務のない純資産割合を表します。企業会計における「自己資本比率」に相当し、この比率が高いほど財政状況が健全であると判断します。

$$\left[\text{算出式} \right] \frac{\text{純資産合計 } 23,863,312千円}{\text{資産合計 } 27,298,408千円} = 87.4\% \quad (\text{前年度 } 87.0\%)$$

4. 社会資本形成の各世代負担比率（世代間の公平性）

(1) 過去及び現代世代負担比率

公共資産の形成に、過去及び現代世代がどの程度負担してきたかを示します。

$$\left[\text{算出式} \right] \frac{\text{純資産合計 } 23,863,312千円}{\text{固定資産 } 26,136,582千円} = 91.5\% \quad (\text{前年度 } 91.0\%)$$

(2) 将来世代負担比率

公共資産の形成に、将来世代がどの程度の負担が必要かを示します。

$$\left[\text{算出式} \right] \frac{\text{地方債残高 } 2,430,356千円}{\text{固定資産 } 26,136,582千円} = 9.3\% \quad (\text{前年度 } 9.8\%)$$

5. 資産老朽化比率

有形固定資産のうち、建物、工作物等の償却資産について、耐用年数に対して資産取得からどの程度経過しているかを示します。この比率が高いほど資産の老朽化が進んでいると判断できます。

$$\left[\text{算出式} \right] \frac{\left[\begin{array}{c} \text{有形固定資産(償却資産)の減価償却累計額} \\ 34,925,835千円 \end{array} \right]}{\left[\begin{array}{c} \text{有形固定資産-土地+減価償却累計額} \\ 58,248,380千円 \end{array} \right]} = 60.0\% \quad (\text{前年度 } 57.9\%)$$

貸借対照表(バランスシート)

村の資産がどれだけあり、資産をどのような財源（負債・純資産）で形成してきたのか分かるようにしたものです。

資産の部	負債の部	
	一般会計等	全体
1 固定資産	25,572,660	26,136,582
事業用資産	5,064,770	5,094,761
インフラ資産	18,400,787	18,895,195
物品	757,552	771,202
無形固定資産	-	-
投資その他の資産	1,982,879	2,019,764
2 流動資産	1,046,246	1,161,826
現金預金	249,775	322,599
未収金	51,906	59,437
基金	742,234	777,277
その他の資産	2,331	2,513
資産合計	26,618,907	27,298,408
1 固定負債	2,476,306	2,955,762
地方債等	1,990,941	2,430,356
退職手当引当金	446,005	479,155
その他	39,360	46,252
2 流動負債	415,612	479,333
1年以内償還予定地方債	355,383	415,531
その他	60,229	63,802
負債合計	2,891,918	3,435,096
純資産の部	23,726,989	23,863,312
純資産合計	23,726,989	23,863,312
負債及び純資産合計	26,618,907	27,298,408

行政コスト計算書

村の経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料等の収入を示すものです。

	一般会計等	全体
1 経常費用	3,985,342	4,856,635
人件費	637,473	691,558
物件費等	2,165,720	2,297,740
その他の業務費用	174,736	188,758
移転費用	1,007,413	1,678,579
2 経常収益	136,644	220,856
純経常行政コスト	3,848,698	4,635,779
臨時損失	5,113	5,113
臨時利益	327	327
純行政コスト	3,853,483	4,640,565

※各表の単位：千円

※各表中の数値は千円単位未満で四捨五入しているため合計が一致しないことがあります。

純資産変動計算書

村の純資産(資産から負債を引いたもの)がどのように増減したかを明らかにするものです。

	一般会計等	全体
1 前年度末純資産残高	24,381,182	24,454,888
2 本年度純資産変動額	△654,193	△533,315
純行政コスト	△3,853,483	△4,640,565
財源	3,196,414	4,104,373
その他	2,876	2,877
本年度末純資産残高	23,726,989	23,921,573

資金収支計算書

現金の流れを示すものです。その収支を性質に応じて、区分して表示することで、村がどのような活動に資金を必要としているかを示しています。

	一般会計等	全体
前年度末資金残高	359,957	380,770
本年度収支	△128,071	△76,060
業務活動収支	718,346	827,986
投資活動収支	△649,198	△681,215
財務活動収支	△197,219	△222,831
本年度末歳計外現金残高	17,889	17,889
本年度末現金預金残高	249,775	322,599

一般会計等：一般会計+村営バス事業特別会計+交流施設特別会計+学校給食センター特別会計

全体：一般会計等+国民健康保険特別会計(事業勘定)+国民健康保険特別会計(直診勘定)+簡易水道事業特別会計+集落排水事業特別会計+介護保険特別会計+後期高齢者医療特別会計